

氏名	加藤尚司
学位の種類	医学博士
学位授与番号	甲第278号
学位授与の日付	昭和43年3月31日
学位授与の要件	医学研究科社会医学系衛生学専攻 (学位規則第5条第1項該当)
学位論文題目	寄生虫保卵率の再検討 学童保卵率と地域住民保卵率との相関
論文審査委員	教授 大平昌彦 教授 稲臣成一 教授 緒方正名

学位論文内容の要旨

地域保健活動の中で地域住民の顕在的要求としては高いにも拘わらず、その実践活動に於いては必ずしも活発なものとはいえない駆虫対策を再検討する目的で、組織的な健康者集団たる学校保健の場において、学校保健法の下に常に一定水準の駆虫対策を遂行している学校の検診成績と、これを包括する地域住民の検診成績との相関性を統計的に検討した。

更にこれら統計的な検討によって得られた結果を実地調査によって実証した。

調査対象は〇県下鉤虫病予防特別対策地域に指定された16町村と、診療所活動を通じて全町的な駆虫対策に直接参与した1町とで、検診成績はいずれも同一機関によるものを用いた。

その結果、学童保卵率が、その地域住民保卵率に対して、虫卵の種類、住民受診率、宿主の生態的特性と寄生虫の感染様式との関連をもちながらも、一定の指標性を有していることを認め得た。

(昭和43年6月 岡山医学会雑誌第80巻5.6号掲載予定)

論文審査の結果の要旨

本研究は学校検診と、地域住民検診との成績を統計的に比較検討し、かつ実地調査でこれを裏付けたもので、学童保卵率が地域住民保卵率を推定する指標性の有無を検討し、一定条件下で肯定し得る結果を得た。これは保健活動上有意義な結論であり、本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。